



経済産業省委託事業
プロジェクトマネジメントスペシャリスト育成
中国地区広島研修会
- P2M人材育成 -
申 込 案 内

開催期間

研 修 会

平成 15年 6月 20日 (金)~ 平成 15年 7月 13日 (日)

全 8日間 56時間 コース

研修会概要

申込書受付期間

.... 平成 15年 5月 22日 (木)~ 6月 13日 (金)

募集人員

.... 60名

研修費用

.... 20,000円 (資料代等)

研修会場

1. 広島県立産業技術交流センター (予定)

広島市中区千田町三丁目 7番 47号 広島県情報プラザ内

及び

2. 広島国際会議場 (予定)

広島市中区中島町 1番 5号 平和記念公園内

オリエンテーション (無料) を開催します : 平成 15年 5月 22日 (木) 1時30分 ~ 4時迄
アステールプラザ (多目的スタジオ)

プロジェクトマネジメント・スペシャリスト (P2M人材育成)研修会開催に当たって

- プロジェクトマネジメント(PM)は、今やあらゆる産業、あらゆる分野に適用され、普及しています。現代の激しい変革の時代においては、PMは競争力の源泉であると認識されつつあり、世界の一大潮流となっています。又、欧米では、PM資格は実務的で最も人気の高い資格の一つでもあります。
- しかしながら、我が国におけるPMの普及のテンポは、欧米に比べて著しく立ち遅れており、とりわけPMを具体的に実践し、遂行する人材の養成が急務の課題になっています。PMの実践に中心的役割を果たす優秀なプロジェクトマネジャーの育成は、最重要の課題であるといえましょう。
- 経済産業省では、平成11～13年度の3年間に亘る委託事業で、新しい日本型PM知識体系の確立とPM資格制度の創設に取り組んできました。その結果、新しいIPM標準ガイドブック「プロジェクト&プログラムマネジメント」(略称P2M)が完成し、資格制度が出来上がりました。そして、このP2Mの普及・啓蒙、資格制度の実施を担当する母体として「特定非営利活動法人プロジェクトマネジメント資格認定センター(略称：PMCC)」が平成14年4月に設立され、PMCCによる資格認定制度がスタートいたしました。
- PMCCでは、P2Mに基づくプロジェクトマネジャー育成のために必要と考えられる基礎知識や管理技術を幅広く体系的にとりまとめ、プロジェクトマネジメント・スペシャリスト(PMS)を対象としたカリキュラムを作成し、講習会を開催しております。
- 本研修会は、「プロジェクト・プログラムマネジメント人材育成プログラム開発事業」の一環として、P2Mによる高度人材育成のための教材ツールの評価、改善を目的としていますが、実際の講習会の内容と同様のカリキュラム、教材を用いて、実施されます。また、P2Mの開発に携わった専門家を含む多数のPMの専門家を講師陣に迎え、実務経験も反映した講義内容は最近の業界ニーズや時代の要請を踏まえ、プロジェクトマネジャー育成に十分お役に立つ内容となっております。

プロジェクトマネジメント・スペシャリスト (P2M人材育成)研修会プログラムの特長

- P2Mに基づくプロジェクトマネジメントの実践に必要な基礎的概念、知識、管理技術を幅広く体系的に習得することを目指した科目構成
- 講師陣は多種多様なプロジェクトマネジメントビジネスに従事し、専門的かつ豊富な体験を有する実務者中心に編成
- ご参加いただきたい方々
 - プロジェクトマネジャーおよびその候補者の方々
 - 新規プロジェクトの企画・推進に携わるビジネスマネジャーの方々
 - 業務改革・組織改革を推進するマネジャーレベルの方々
 - プロジェクト&プログラムマネジメントに関心のあるの方々

プロジェクトマネジメント・スペシャリスト (P2M人材育成)研修会プログラムの概要

- 本研修会は、P2M標準ガイドブックに基づき開発されたテキストを使用し、1日7時間の8日間計56時間のカリキュラムで実施されます。本研修会のテキストには、P2M標準ガイドブックで触れていない内容も含まれています。
- また、教材ツール等の評価のため各科目毎のアンケート等にご協力いただきますようお願いいたします。

プロジェクトマネジメント・スペシャリスト (P2M人材育成)研修会カリキュラムの概要

(一部プログラム見直等により科目および講師を変更する場合がありますので、予めご了承ください。)

月 日		科 目 ・ 内 容
第1日目	午前	1. プロジェクトマネジメントエントリー (P2Mガイドブック:第1部) ・プロジェクトマネジメントと使命達成方職業人 ・P2Mにおける構成の工夫と学び方 ・プロジェクトマネジメントの使い方 ・プロジェクトマネジメントタワ-
	午後	2. プロジェクトマネジメント(P2Mガイドブック:第2部) ・プロジェクトマネジメントとは何か? ・プロジェクトマネジメントの共通観 その他 3. プログラムマネジメント(1)(P2Mガイドブック:第3部-) ・プログラムとは ・プログラムの現代的意味 ・プログラム統合の考え方 その他
第2日目	午前	4. プログラムマネジメント(2)(P2Mガイドブック:第3部-) ・プログラム統合マネジメント
	午後	5. プロジェクト戦略マネジメント(P2Mガイドブック:第1章) ・戦略的プロジェクトの評価システム ・プロジェクト基盤システム ・アライアンス
第3日目	午前	6. プロジェクトファイナンスマネジメント(P2Mガイドブック:第2章) ・プロジェクトファイナンスマネジメントの基本 ・基本構想の創出と選択 ・最適リスク分担、調整、契約 ・事業性・経済性評価 その他
	午後	7. プロジェクトシステムズマネジメント(P2Mガイドブック:第3章) ・システムズマネジメント ・システムズエンジニアリング ・システムズアプローチ
第4日目	午前	8. プロジェクト目標マネジメント(1)(P2Mガイドブック:第5章-) ・ライフサイクルマネジメント ・スコープマネジメント
	午後	9. プロジェクト目標マネジメント(2)(P2Mガイドブック:第5章-) ・コストマネジメント ・タイムマネジメント
第5日目	午前	10. プロジェクト目標マネジメント(3)(P2Mガイドブック:第5章-) ・品質マネジメント ・アーンドバリューマネジメント
	午後	11. プロジェクト目標マネジメント(4)(P2Mガイドブック:第5章-) ・報告・変更管理 ・引き渡し管理
第6日目	午前	12. プロジェクト組織マネジメント(P2Mガイドブック:第4章) ・プロジェクトチーム ・プロジェクトマネジャーの資質と育成 ・組織成熟度
	午後	13. リスクマネジメント(P2Mガイドブック:第7章) ・リスクマネジメントの基本 ・リスクへの対応策準備他 その他 ・リスクの特定・リスクの分析評価
第7日目	午前	14. プロジェクト資源マネジメント(P2Mガイドブック:第6章) ・資源計画の策定 ・資源計画の実施 その他 15. 情報マネジメント(P2Mガイドブック:第8章) ・情報体系とプロジェクトの構造 情報処理機能の類似と関係 ・プロジェクト情報システム ・プロジェクト情報システムの構築
	午後	16. バリューマネジメント(P2Mガイドブック:第10章) ・価値の認識と評価 ・価値の源泉 その他
第8日目	午前	17. 関係性マネジメント(P2Mガイドブック:第9章) ・関係性の維持・関係性の再構築
	午後	18. コミュニケーションマネジメント(P2Mガイドブック:第11章) ・通常業務におけるコミュニケーション ・コミュニケーションのあり方 ・コミュニケーションを阻害する要因と対策 ・異文化コミュニケーションにおける留意事項

研修会申込方法

- 資料請求方法
 - PMCCホームページから申込案内一式をダウンロードする
 - PMCCに申込案内一式の請求をする
- 研修会申込書の**太線内に必要事項**を記入してください(下記の振込金受取書(コピー可)を貼付ください)。
- **申込者の住所・氏名**をご記入いただいた返信用封筒をご準備ください。
- アンケートご記入にご協力をお願いいたします。
- 研修会申込書、返信用封筒、アンケートを下記までご郵送ください
(送付先):〒105-0003 東京都港区西新橋1-4-6
プロジェクトマネジメント資格認定センター 研修会係

アンケート票は、任意記入ですが研修会に皆様のご意見を取入れてより良い研修会に発展させて行きますので、できるだけアンケートにお答えくださるようお願いいたします。なお、集計の結果は資料として公表する場合がありますが、個人のデータに関しては非公開を厳守いたします。

研修費用のお支払

- 研修費用は下記の指定銀行口座へお振込ください。研修申込書に振込金受取書コピーの貼付をお願いします。

振込先口座名 特定非営利活動法人プロジェクトマネジメント資格認定センター
東京三菱銀行 本店 普通預金口座 7655251

研修会の当日

- 受付時間 : 午前 9時 20分までに、入室してください。
- 講義時間 : 午前の部 : 9時 30分 ~ 13時
午後の部 : 14時 ~ 17時 30分
(原則 13時から14時までを昼の休憩といたします。昼食は各人取ってください)
- 携帯品 : 受講票、筆記用具、メモ用紙、電卓等

受講票・修了証

申込の終了確認と併せて受講票を事前に郵送いたします。受講票は、研修会当日ご持参いただき出欠を記録していきます。

80%以上の出席者に研修修了証を発行いたします。

お問合せ先

- 本件へのお問い合わせは下記までお願いいたします。

特定非営利活動法人プロジェクトマネジメント資格認定センター 研修会担当

TEL 03-3539-3022 FAX 03-3539-3023

E-mail kenshukai@pmcc.or.jp

(第一会場 産業技術交流センター)

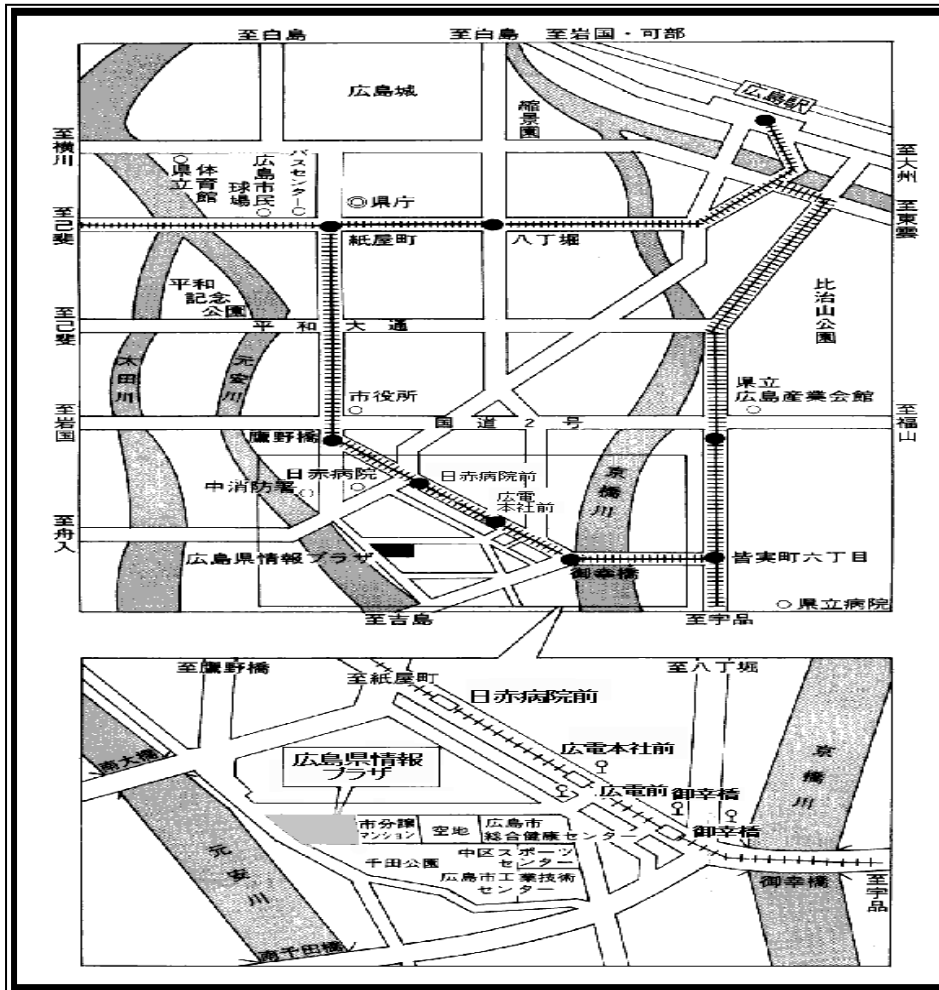
注)金、土曜日の
開催です

〒730-0052広島市中区千田町3丁目7-47

Tel: 082-240-0410, 0411

Fax: 082-242-7709

講習日:平成15年6月20、21、28日、7月4、5、12日



交通機関

JR広島駅から

1.路面電車

番 広島駅発 紙屋町經由宇品行き 広電本社前下車徒歩7分

番 広島駅発 比治山下經由宇品行き 皆寒町六丁目下車

徒歩20分（御幸橋を渡る）

2.バス 広島バス(赤バス)21号線元宇品行き(行き先にご注意ください)広電前下車徒歩7分

3. タクシー 広島駅から約20分

市内中心部(紙屋町、八丁堀周辺)から

1.路面電車

番または 番 宇品行き広電本社前下車徒歩7分

2. バス

広島バス(赤バス)21号線元宇品行き(行き先にご注意ください)広電前下車徒歩7分

研修会場

(第二会場 広島国際会議場)

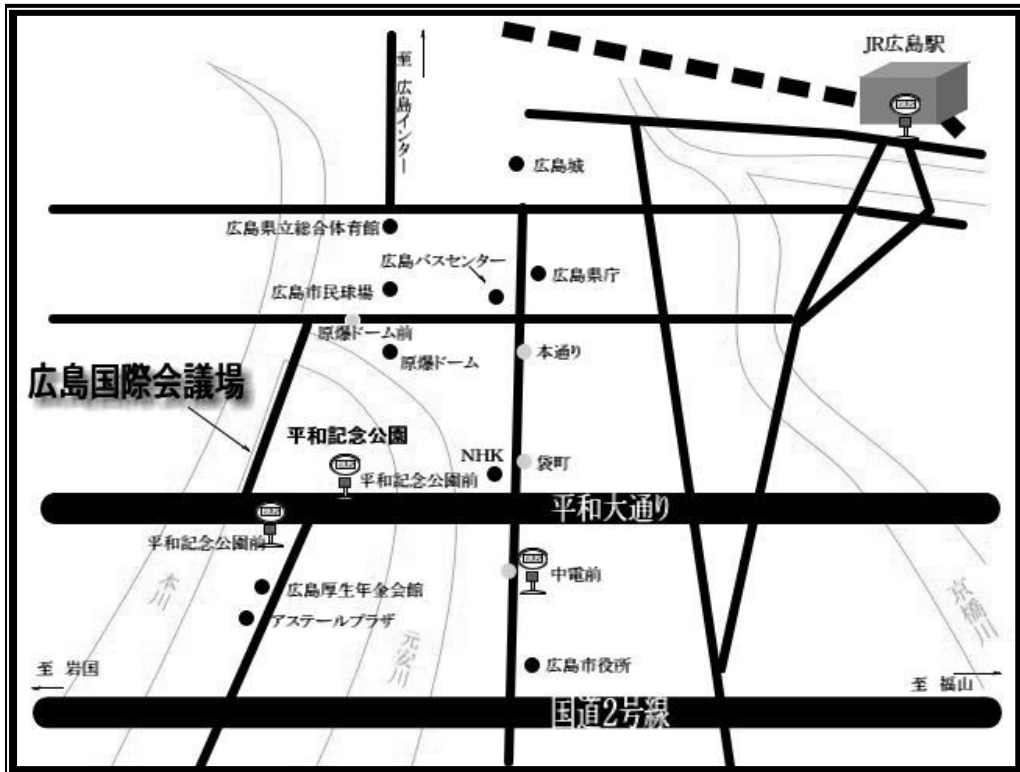
〒730-0811広島市中区中島町1番5号(平和記念公園内)

Tel: 082-242-7777(代)

Fax: 082-242-8010

講習日:平成15年6月29日、7月13日

注)日曜日開催
です



交通機関

1.路線バス (所要時間:約20分)

南口バス乗り場A-3ホームより、広島バス24号線吉島(よししま)営業所または、吉島(よししま)病院行き **平和記念公園前**下車すぐ。

2.市内電車 (所要時間:約20分)

広島港(宇品(うしな))行 **袋町(ふくろまち)**下車、徒歩5分。

西広島(己斐(こい))、江波(えば)、宮島行 **原爆ドーム前**下車、徒歩5分

平成 15年度
中国地区 広島研修会申込書

* 受付欄

* 再受付欄

* 受講番号

* 受講クラス

性別 (○で囲んで下さい。)

(この欄は記入しないで下さい。)

(この欄は記入しないで下さい。)

男 女

フリガナ

生 年 月 日 (西暦)

氏 名

年 月 日

フリガナ

電 話 番 号

現 住 所

〒

フリガナ

勤 務 先
(学 校 名)

所属部 課 係 (又は、専攻科、学年)も記入願います。

フリガナ

電 話 番 号

勤務先住所
(学校住所)

〒

E-Mail

勤務先 ご自宅 (どちらかに○をつけてください。)

FAX番号

記入上の注意

- 1.必ず申込者本人が記入して下さい。
- 2.*印のある欄は、記入しないで下さい。太線内は全て記入下さい。
- 3.日本国籍を有しない方は外国人登録証明書に記載されているとお書きして下さい。外国籍の方で郵便の宛先等に通称名を希望する場合は、**本研修会申込書**に通称名をカッコ書きで併記して下さい。]

振込金受取書 (兼手数料受取書)を貼付して下さい。(コピーでも可。)

氏名：_____

記入日：_____

Q 1 . 所属される企業・団体はどのグループに属しますか（あなたの判断で結構です）

1. ソフトエンジニアリング業 2. 電機・通信業 3. 専門エンジニアリング業
4. 建設業 5. 機械工業 6. サービス業
7. 官公庁 8. 製造業 9. 金融業
10. 学識者 11. 学生
12. その他 (_____)

Q 2 . プロジェクト経験の有無は

1. なし
2. あり
ある場合には、大体の経験年数（_____年）

Q 3 . 受講する理由は

1. 業務上必要だから
- 1) 上司の下命
- 2) 現在の仕事に必要な
- 3) その他 ()
2. 個人のレベルアップのため
- 1) 自己の能力アップ
- 2) 新しい仕事/ビジネスに生かしたい
- 3) その他 ()

Q4 . どのようにして、この研修会を知りましたか。

1. PMCCのホームページ 2. 上司、同僚から 3. 雑誌 (_____)
4. 新聞 (_____) 5. その他 (_____)

Q5. あなたが取得されている資格を教えてください。

1. 技術士(部門) 2. PMP(米国) 3. PE(米国)
4. 情報処理技術者(専門) 5. 中小企業診断士
6. ITコーディネータ 7. その他()

Q 6 . PMS資格試験を受験しますか。

1. 受験する
2. 受験しない (理由 _____)

07. ご要望がありましたら、ご記入ください。